

南城市、誕生。

2006年(平成18年)1月1日、
佐敷町、知念村、玉城村、大里村がひとつとなり、
新市「南城市」が誕生しました。
受け継がれてきた歴史、文化、人の心を大切にしながら、
新たなあゆみが始まりました。

人口の
変化



※住民基本台帳より。各年1月1日時点。



将来像

海と緑と光あふれる南城市

シンボル

市民によるアンケート調査結果を尊重し、普及性かつ愛着性等を重点に考慮し、選定いたしました。
(2007年3月1日制定)

南城市の花



ハイビスカス

南城市の木



リュウキュウコクタン

南城市の花木



クチナシ

南城市の魚



ミーバイ
(ハタ)

南城市の貝



サザエ
(チョウセンサザエ)

市章



南城市の「N」の文字を図案化したもので、緑色は豊かな自然を、青色は豊饒の海を、赤色は太陽をイメージし、合併により未来に向かって躍進する元気な市民を表現しています。
(2006年11月1日制定)

市民憲章

(2007年3月1日制定)

- 一、私たちは、海と緑の豊かな自然を守り、美しい環境のまちをつくります。
- 一、私たちは、郷土の歴史と伝統に誇りをもち、文化のまちをつくります。
- 一、私たちは、お年寄りを敬い、子どもの夢を育て、だれもが生きがいをもてるまちをつくります。
- 一、私たちは、スポーツに親しみ、明るい健康なまちをつくります。
- 一、私たちは、互いに助け合い、温もりのあるまちをつくります。